

## 「社会的包摂の実現に向けた社会教育の役割 ～全ての子供が健やかに育つための地域からの支援とは～」

### 【登壇者】

#### ■ 岡山県立大学 教授 近藤 理恵

専門は、社会学、社会福祉学。子供の貧困、ひとり親家族、いじめ、子供虐待、DV、里親、養子縁組、家族政策に関する日本、韓国、フランス、イギリス、アメリカの比較研究を行っている。子供や家族が抱える問題を解決するための教育行政と福祉行政の連携システムに関する研究を、教育社会学の観点から研究中。岡山県「子どもの未来応援ネットワーク会議」メンバー。

#### ■ 愛媛県家庭教育支援チーム（学校・家庭・地域連携推進事業） 大洲子育てサポート“そよ風” 家庭教育支援員 山口 和恵

大洲子育てサポート“そよ風”は、「身近な支援者として保護者に寄り添う」ことを活動方針として、子育ての悩みに対する相談・支援のほか、市内の児童館や幼稚園、保育所、学校等での「子育て広場」の開催、子育て情報誌「そよ風通信」の発行など、様々な活動を精力的に行っている。臨床発達心理士、元教員、元保育士、学校カウンセラー、高校スクールアドバイザー、民生委員・児童委員、人権擁護委員、家庭相談員などの多種多様な立場の専門家で構成されており、多面的な視点での運営及び相談対応が展開されている。

平成 28 年度優れた「早寝早起き朝ごはん」運動等の文部科学大臣表彰を受賞。

平成 28 年度チャイルド・ユースサポート章(内閣府)を受章。

平成 29 年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰を受賞。

#### ■ 福山市神辺町「こども食堂 もこちゃん」 NPO 法人こどもステーション 理事長 奥野 しのぶ

子育てしやすい、子供が生き生きと暮らせる地域をつくることを目的に、NPO 法人こどもステーションを運営。子育て広場「もこルーム」を拠点に、子育て情報誌「はらっぱ」、HP「もこナビ」、女性のための心のケア講座、一時預かり、イベント託児、面会交流援助、ひとり親家庭学習支援、しんぐるまざあずカフェ、不登校の親の会、こども食堂「もこちゃん」等、多彩な事業を展開している。

#### ■ 庄原市総領自治振興区 事務局長 矢吹 正直

地域全住民で構成される総領自治振興区を中心に、保小中学校と連携しながら、地域全体で子供の育ちを応援する取組を進めている。平成 26 年度より「教育プロジェクトチーム」を立ち上げ、放課後の居場所づくり・体験活動の場としての「放課後子供教室」や、学習支援事業としての「放課後塾(地域未来塾)」を実施するなど、地域の教育力を活用した事業を行っている。

平成 28 年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞。

#### ■ 廿日市市学校支援ボランティア 山田 恭子

「地域につくられた学校の応援団」活動で廿日市市の学校支援地域本部事業に協力し、学校支援ボランティアの活動に精力的に取り組んでいる。

現在、廿日市市教育委員、特定非営利活動法人食べて語ろう会理事等。元広島県広島こども家庭センター所長、法務省中国地方更生保護委員会委員、広島県「学びのセーフティネット構築検討に向けた意見を聴く会」メンバー。

### 【コーディネーター】

#### ■ 広島修道大学 教授 山川 肖美



専門は、社会教育学、生涯学習論。主な研究テーマは、経験学習、学習成果の評価、学びとまちづくり。高校時代に某少年自然の家でボランティアを経験したことが研究の原点。日本生涯教育学会、廿日市市教育委員会、同総合戦略推進会議、広島市社会教育委員会・同公民館運営審議会等のメンバー。著書に、『地域・大学協働実践法 地域と大学の新しい関係構築に向けて』（共著、悠光堂）、『生涯学習理論を学ぶ人のために』（共著、世界思想社）等。平成 30 年 4 月、広島県立生涯学習センター生涯学習推進マネージャーに就任。